

新市建設計画「栗原市まちづくりプラン」 新旧対照表

項 目	変更後	変更前																																				
<p>第1章 序論</p> <p>2 新市建設計画策定の方針</p> <p>第2章 新市の概況</p> <p>1 位置・土地利用状況</p>	<p>(3) 計画の期間</p> <p>建設の基本方針は、21世紀を展望した長期的な視野に立ったものとし、建設計画、公共施設の適正配置と整備及び財政計画は、平成17年度から<u>平成37年度までの21ヵ年計画</u>とし、<u>平成17年度から平成26年度までの10年間を前期計画、平成27年度から平成37年度までの11年間を後期計画</u>とします。</p> <p>新市は宮城県の北西部に位置し、岩手県および秋田県と接しています。また、仙台圏域・古川圏域と一関圏域を結ぶ南北の交通ルート上にあるため、通勤・通学や消費行動などにおいて、それらの圏域との交流は密接であります。</p> <p>新市の<u>総面積は804.93 km²</u>であり、<u>宮城県総面積(7,285.3 km²)の11.0%</u>を占めています。(以下 略)</p> <p>※人口：平成12年国勢調査／総務省 面積：<u>平成16年</u>全国都道府県市町村別面積調査／国土地理院</p> <table border="1" data-bbox="472 1027 1256 1331" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">新 市 (10 町村)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人 口</td> <td>84,947 人</td> <td>(県内第5位：3.6%)</td> </tr> <tr> <td>面 積</td> <td><u>804.93 km²</u></td> <td>(県内第1位：<u>11.0%</u>)</td> </tr> <tr> <td>農業粗生産額</td> <td>2,759,000 万円</td> <td>(県内第3位：12.5%)</td> </tr> <tr> <td>製造品出荷額</td> <td>15,177,682 万円</td> <td>(県内第8位：3.9%)</td> </tr> <tr> <td>商業年間販売額</td> <td>10,787,650 万円</td> <td>(県内第11位：0.9%)</td> </tr> </tbody> </table>	新 市 (10 町村)			人 口	84,947 人	(県内第5位：3.6%)	面 積	<u>804.93 km²</u>	(県内第1位： <u>11.0%</u>)	農業粗生産額	2,759,000 万円	(県内第3位：12.5%)	製造品出荷額	15,177,682 万円	(県内第8位：3.9%)	商業年間販売額	10,787,650 万円	(県内第11位：0.9%)	<p>(3) 計画の期間</p> <p>建設の基本方針は、21世紀を展望した長期的な視野に立ったものとし、建設計画、公共施設の適正配置と整備及び財政計画は、平成17年度から<u>平成26年度までの10ヵ年計画</u>とし、<u>平成17年度から平成21年度までの5年間を前期計画、平成22年度から平成26年度までを後期計画</u>とします。</p> <p>新市は宮城県の北西部に位置し、岩手県および秋田県と接しています。また、仙台圏域・古川圏域と一関圏域を結ぶ南北の交通ルート上にあるため、通勤・通学や消費行動などにおいて、それらの圏域との交流は密接であります。</p> <p>新市の<u>総面積は806.38 km²</u>であり、<u>宮城県総面積(7,284.6 km²)の11.1%</u>を占めています。(以下 略)</p> <p>※人口：平成12年国勢調査／総務省 面積：<u>平成13年</u>全国都道府県市町村別面積調査／国土地理院</p> <table border="1" data-bbox="1301 1027 2085 1331" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">新 市 (10 町村)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人 口</td> <td>84,947 人</td> <td>(県内第5位：3.6%)</td> </tr> <tr> <td>面 積</td> <td><u>806.38 km²</u></td> <td>(県内第1位：<u>11.1%</u>)</td> </tr> <tr> <td>農業粗生産額</td> <td>2,759,000 万円</td> <td>(県内第3位：12.5%)</td> </tr> <tr> <td>製造品出荷額</td> <td>15,177,682 万円</td> <td>(県内第8位：3.9%)</td> </tr> <tr> <td>商業年間販売額</td> <td>10,787,650 万円</td> <td>(県内第11位：0.9%)</td> </tr> </tbody> </table>	新 市 (10 町村)			人 口	84,947 人	(県内第5位：3.6%)	面 積	<u>806.38 km²</u>	(県内第1位： <u>11.1%</u>)	農業粗生産額	2,759,000 万円	(県内第3位：12.5%)	製造品出荷額	15,177,682 万円	(県内第8位：3.9%)	商業年間販売額	10,787,650 万円	(県内第11位：0.9%)
新 市 (10 町村)																																						
人 口	84,947 人	(県内第5位：3.6%)																																				
面 積	<u>804.93 km²</u>	(県内第1位： <u>11.0%</u>)																																				
農業粗生産額	2,759,000 万円	(県内第3位：12.5%)																																				
製造品出荷額	15,177,682 万円	(県内第8位：3.9%)																																				
商業年間販売額	10,787,650 万円	(県内第11位：0.9%)																																				
新 市 (10 町村)																																						
人 口	84,947 人	(県内第5位：3.6%)																																				
面 積	<u>806.38 km²</u>	(県内第1位： <u>11.1%</u>)																																				
農業粗生産額	2,759,000 万円	(県内第3位：12.5%)																																				
製造品出荷額	15,177,682 万円	(県内第8位：3.9%)																																				
商業年間販売額	10,787,650 万円	(県内第11位：0.9%)																																				

項 目	変更後	変更前
第3章 新市建設の基本方針 2 新市建設の基本方針	<p>(2) 生活支援分野 ―健康でいきいき、ほのぼのとしたまち― 略</p> <p>■主な施策目標の体系</p> <pre>graph TD; A[子どもが聞こえるまちづくり] --> B[子育て支援・交流の充実]; B --> C[保育体制の充実]; B --> D[安全な遊び場の確保]; B --> E[子育てネットワークの構築];</pre>	<p>(2) 生活支援分野 ―健康でいきいき、ほのぼのとしたまち― 略</p> <p>■主な施策目標の体系</p> <pre>graph TD; A[子どもが聞こえるまちづくり] --> B[子育て支援・交流の充実]; B --> C[保育体制の充実]; B --> D[安全な遊び場の確保]; B --> E[子育てネットワークの構築];</pre>

項 目	変更後	変更前
	<p data-bbox="465 296 949 400">子どもと高齢者が一緒になって遊べるまちづくり</p> <p data-bbox="577 432 967 496">地域・世代間交流の推進</p> <ul data-bbox="775 520 1234 671" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="775 520 1234 584">ふれあい交流の推進 <li data-bbox="775 608 1234 671">高齢者の生きがい活動支援 <p data-bbox="465 711 949 815">高齢者や障がい者が生きがいを持てるまちづくり</p> <p data-bbox="577 847 967 911">総合的な福祉の推進</p> <ul data-bbox="775 935 1234 1158" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="775 935 1234 999">在宅福祉の充実 <li data-bbox="775 1023 1234 1086">福祉施設の充実 <li data-bbox="775 1110 1234 1158">社会参加の促進 <p data-bbox="465 1190 577 1222">以下 略</p>	<p data-bbox="1294 296 1778 400">子どもと高齢者が一緒になって遊べるまちづくり</p> <p data-bbox="1406 432 1796 496">地域・世代間交流の推進</p> <ul data-bbox="1581 520 2078 663" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1581 520 2078 584">ふれあい交流の推進 <li data-bbox="1581 608 2078 663">高齢者の生きがい活動支援 <p data-bbox="1294 711 1778 815">高齢者や障害者が生きがいを持てるまちづくり</p> <p data-bbox="1406 847 1796 911">総合的な福祉の推進</p> <ul data-bbox="1603 935 2069 1158" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1603 935 2069 999">在宅福祉の充実 <li data-bbox="1603 1023 2069 1086">福祉施設の充実 <li data-bbox="1603 1110 2069 1158">社会参加の促進 <p data-bbox="1294 1190 1406 1222">以下 略</p>

項目	変更後	変更前
	<p>(5) 行政サービス・住民参画分野 —住民と行政の協働のまち— 略</p> <p>■主な施策目標の体系</p> <ul style="list-style-type: none">行政への参加から協働によるまちづくり<ul style="list-style-type: none">住民参画の促進<ul style="list-style-type: none">協働体制の推進ボランティア・NPOへの支援コミュニティ支援<ul style="list-style-type: none">地域イベントの促進コミュニティ組織への支援高度情報化のまちづくり<ul style="list-style-type: none">高度情報ネットワークの構築<ul style="list-style-type: none">高度情報化基盤の整備公共施設ネットワークの構築	<p>(5) 行政サービス・住民参画分野 —住民と行政の協働のまち— 略</p> <p>■主な施策目標の体系</p> <ul style="list-style-type: none">行政への参加から協働によるまちづくり<ul style="list-style-type: none">住民参画の促進<ul style="list-style-type: none">協働体制の推進ボランティア・NPOへの支援コミュニティ支援<ul style="list-style-type: none">地域イベントの促進コミュニティ組織への支援高度情報化のまちづくり<ul style="list-style-type: none">高度情報ネットワークの構築<ul style="list-style-type: none">高度情報化基盤の整備公共施設ネットワークの構築

項 目	変更後	変更前
	<ul style="list-style-type: none"> 高度な行政サービスのまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 行政能力の高度化 <ul style="list-style-type: none"> 専門職の育成 行財政基盤の強化 公共的施設の一体的整備 <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画の策定 庁舎等の機能充実 行政組織・事務事業の見直し <ul style="list-style-type: none"> 行政組織の再編 事務事業の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 高度な行政サービスのまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 行政能力の高度化 <ul style="list-style-type: none"> 専門職の育成 行財政基盤の強化 公共的施設の一体的整備 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な施設整備と運営 庁舎等の機能充実 行政組織・事務事業の見直し <ul style="list-style-type: none"> 行政組織の再編 事務事業の見直し

項目	変更後	変更前																
<p>第4章 建設計画</p> <p>1 新市将来像の実現に向けての主要事業</p>	<p>(2) 生活支援分野 —健康でいきいき、ほのぼのしたまち—</p> <p>3. 高齢者や<u>障がい者</u>が生きがいを持てるまちづくり</p> <p>高齢者や<u>障がい者</u>が、家庭や地域の中で安心して、生きがいのある暮らしができるよう、各種サービスの充実を進めるとともに、福祉社会の実現に向けて福祉の意義の高揚と支援体制の整備に努めます。</p> <p>また、社会参加を促進するため、各種活動への参加の機会を拡充するとともに、自立に向けた支援、雇用対策などの環境整備を充実します。</p> <p>■総合的な福祉の推進 略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="495 791 1267 1305"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合的な福祉の推進</td> <td>在宅福祉の充実</td> <td>○ 在宅介護支援と相談業務の充実 ○ 介護教室の開催 ○ 家族介護者ネットワークの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 ○ デイサービスの充実</td> </tr> <tr> <td>福祉施設の充実</td> <td>○ 老人福祉施設の整備の推進 ○ <u>障がい者</u>福祉施設の整備の推進</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	総合的な福祉の推進	在宅福祉の充実	○ 在宅介護支援と相談業務の充実 ○ 介護教室の開催 ○ 家族介護者ネットワークの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 ○ デイサービスの充実	福祉施設の充実	○ 老人福祉施設の整備の推進 ○ <u>障がい者</u> 福祉施設の整備の推進	<p>(2) 生活支援分野 —健康でいきいき、ほのぼのしたまち—</p> <p>3. 高齢者や<u>障害者</u>が生きがいを持てるまちづくり</p> <p>高齢者や<u>障害者</u>が、家庭や地域の中で安心して、生きがいのある暮らしができるよう、各種サービスの充実を進めるとともに、福祉社会の実現に向けて福祉の意義の高揚と支援体制の整備に努めます。</p> <p>また、社会参加を促進するため、各種活動への参加の機会を拡充するとともに、自立に向けた支援、雇用対策などの環境整備を充実します。</p> <p>■総合的な福祉の推進 略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1323 791 2096 1305"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合的な福祉の推進</td> <td>在宅福祉の充実</td> <td>○ 在宅介護支援と相談業務の充実 ○ 介護教室の開催 ○ 家族介護者ネットワークの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 ○ デイサービスの充実</td> </tr> <tr> <td>福祉施設の充実</td> <td>○ 老人福祉施設の整備の推進 ○ <u>障害者</u>福祉施設の整備の推進</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	総合的な福祉の推進	在宅福祉の充実	○ 在宅介護支援と相談業務の充実 ○ 介護教室の開催 ○ 家族介護者ネットワークの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 ○ デイサービスの充実	福祉施設の充実	○ 老人福祉施設の整備の推進 ○ <u>障害者</u> 福祉施設の整備の推進
施策の方針	事業名	事業概要																
総合的な福祉の推進	在宅福祉の充実	○ 在宅介護支援と相談業務の充実 ○ 介護教室の開催 ○ 家族介護者ネットワークの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 ○ デイサービスの充実																
	福祉施設の充実	○ 老人福祉施設の整備の推進 ○ <u>障がい者</u> 福祉施設の整備の推進																
施策の方針	事業名	事業概要																
総合的な福祉の推進	在宅福祉の充実	○ 在宅介護支援と相談業務の充実 ○ 介護教室の開催 ○ 家族介護者ネットワークの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 ○ デイサービスの充実																
	福祉施設の充実	○ 老人福祉施設の整備の推進 ○ <u>障害者</u> 福祉施設の整備の推進																

項 目	変更後			変更前		
			<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア団体の育成と支援 ○ 社会福祉相談体制の強化 			<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア団体の育成と支援 ○ 社会福祉相談体制の強化
		社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>障がい者</u>の各種支援事業の充実 ○ 社会参画の支援体制強化 ○ 自立支援サービスの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実 		社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>障害者</u>の各種支援事業の充実 ○ 社会参画の支援体制強化 ○ 自立支援サービスの充実 ○ ホームヘルプサービスの充実
	(5) 行政サービス・住民参画分野 ―住民と行政の協働のまち―			(5) 行政サービス・住民参画分野 ―住民と行政の協働のまち―		
	1. から2. 略			1. から2. 略		
	3. 高度な行政サービスのまちづくり 略			3. 高度な行政サービスのまちづくり 略		
	【主要事業】			【主要事業】		
	施策の方針	事業名	事業概要	施策の方針	事業名	事業概要
	行政能力の高度化	専門職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 	行政能力の高度化	専門職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討

項 目	変更後			変更前		
		行政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化 		行政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化
	公共的施設の一体的整備	<u>公共施設等総合管理計画の策定</u>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ <u>適正規模及び適正配置のための施設の統廃合</u> ○ <u>廃止施設の計画的な除却</u> 	公共的施設の一体的整備	<u>効率的な施設整備と運営</u>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進
		庁舎等の機能充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本庁舎の建設と総合支所等の多目的利用のための整備 ○ 各種申請や公共的施設の利用に関する手続きのオンライン化の推進 		庁舎等の機能充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本庁舎の建設と総合支所等の多目的利用のための整備 ○ 各種申請や公共的施設の利用に関する手続きのオンライン化の推進

項 目	変更後	変更前												
	<table border="1" data-bbox="495 288 1267 616"> <tr> <td data-bbox="495 288 719 408">行政組織・事務事業の見直し</td> <td data-bbox="719 288 943 408">行政組織の再編</td> <td data-bbox="943 288 1267 408">○ 地方分権への体制整備 ○ 行政改革の推進</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="719 408 943 616">事務事業の見直し</td> <td data-bbox="943 408 1267 616">○ 行政評価システムの導入 ○ 効果的な事務事業の見直し ○ 民間委託の推進</td> </tr> </table> <p data-bbox="517 619 1267 727">※1/G I S Geographic Information System の略。地理的情報をもとに、そこに様々な情報を関連づけデータ化したもの。災害の発生場所や影響範囲、避難場所情報などを総合的に表示したりします。</p> <p data-bbox="517 730 1267 810">※2/P F I Private Finance Initiative の略。行政が今まで実施してきた社会資本の整備を、民間の資金・技術・経営能力を活用して実施する手法。</p>	行政組織・事務事業の見直し	行政組織の再編	○ 地方分権への体制整備 ○ 行政改革の推進		事務事業の見直し	○ 行政評価システムの導入 ○ 効果的な事務事業の見直し ○ 民間委託の推進	<table border="1" data-bbox="1323 288 2096 616"> <tr> <td data-bbox="1323 288 1547 408">行政組織・事務事業の見直し</td> <td data-bbox="1547 288 1771 408">行政組織の再編</td> <td data-bbox="1771 288 2096 408">○ 地方分権への体制整備 ○ 行政改革の推進</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1547 408 1771 616">事務事業の見直し</td> <td data-bbox="1771 408 2096 616">○ 行政評価システムの導入 ○ 効果的な事務事業の見直し ○ 民間委託の推進</td> </tr> </table> <p data-bbox="1346 619 2096 727">※1/G I S Geographic Information System の略。地理的情報をもとに、そこに様々な情報を関連づけデータ化したもの。災害の発生場所や影響範囲、避難場所情報などを総合的に表示したりします。</p> <p data-bbox="1346 730 2096 810">※2/P F I Private Finance Initiative の略。行政が今まで実施してきた社会資本の整備を、民間の資金・技術・経営能力を活用して実施する手法。</p>	行政組織・事務事業の見直し	行政組織の再編	○ 地方分権への体制整備 ○ 行政改革の推進		事務事業の見直し	○ 行政評価システムの導入 ○ 効果的な事務事業の見直し ○ 民間委託の推進
行政組織・事務事業の見直し	行政組織の再編	○ 地方分権への体制整備 ○ 行政改革の推進												
	事務事業の見直し	○ 行政評価システムの導入 ○ 効果的な事務事業の見直し ○ 民間委託の推進												
行政組織・事務事業の見直し	行政組織の再編	○ 地方分権への体制整備 ○ 行政改革の推進												
	事務事業の見直し	○ 行政評価システムの導入 ○ 効果的な事務事業の見直し ○ 民間委託の推進												

項目	変更後	変更前
2 新市における宮城県事業	略 ハ. 農業基盤整備の支援 略 【事業名】 ○ <u>集落基盤整備事業</u> 志波姫 ○地域水田農業支援排水対策特別事業 若柳伊豆沼第2工区 ○経営体育成基盤整備事業 築館(城下, 芋塚) 若柳(下畑岡, 川北, 新田, 川北2期, 新蒲, 南谷地, 杭ヶ浦) 栗駒(栗原, 尾松第1, 渡丸, 尾松第2, 森菱沼, <u>栗原2期</u>) 一迫(王沢, 一本杉) 瀬峰(大里, 富, 上沢田, <u>上富</u>) 金成(金生, 沢辺) 志波姫(中沖, 間海) ○ため池等整備事業 栗駒沼倉, 志波姫上沼3期, <u>志波姫御駒堂第2期</u> ○ <u>農村防災施設整備事業</u> <u>築館沖富, 栗駒猿飛来</u> ○かんがい排水事業 迫川上流地区(若柳, 栗駒, 金成) 迫川上流3期地区(築館, 若柳, 一迫, 志波姫) ○ <u>中山間地域総合整備事業</u> 金成萩野 略	略 ハ. 農業基盤整備の支援 略 【事業名】 ○ <u>農村振興総合整備統合補助事業</u> 志波姫 ○地域水田農業支援排水対策特別事業 若柳伊豆沼第2工区 ○経営体育成基盤整備事業 築館(城下, 芋塚) 若柳(下畑岡, 川北, 新田, 川北2期, 新蒲, 南谷地, 杭ヶ浦) 栗駒(栗原, 尾松第1, 渡丸, 尾松第2, 森菱沼) 一迫(王沢, 一本杉) 瀬峰(大里, 富, 上沢田) 金成(金生, 沢辺) 志波姫(中沖, 間海) ○ため池等整備事業 栗駒沼倉, 志波姫上沼3期 ○かんがい排水事業 迫川上流地区(若柳, 栗駒, 金成) 迫川上流3期地区(築館, 若柳, 一迫, 志波姫) ○ <u>中山間地域総合整備事業</u> 金成萩野 略

項 目	変更後	変更前
	<p>ホ. 生活環境整備の支援 略</p> <p>【事業名】</p> <hr/> <p>○農業集落排水事業 一迫（姫松，高橋）</p> <hr/> <p>○流域下水道事業 迫川流域</p> <hr/> <p>略</p> <p>③制度的支援 イ. 略 ロ. 国民健康保険事業の広域化のための支援 <u>（平成16年度に完了）</u> 略</p>	<p>ホ. 生活環境整備の支援 略</p> <p>【事業名】</p> <hr/> <p>○農業集落排水事業 一迫（姫松，高橋），<u>築館横須賀</u></p> <hr/> <p>○流域下水道事業 迫川流域</p> <hr/> <p>略</p> <p>③制度的支援 イ. 略 ロ. 国民健康保険事業の広域化のための支援 略</p>

項目	変更後	変更前
第5章 公共的施設の 適正配置と整備	<p>略</p> <p>市役所・支所等</p> <p>新市の行政面積が、804.93 km²と宮城県で最も大きくなるため、市役所までの距離が遠くなり、行政サービスが受けにくくなるのではないかと心配がされています。</p> <p>そのため、市役所・支所等については住民生活に支障をきたさないよう考慮すると、現在の10役場2支所等の庁舎及び機能を維持していくことが当分の間は必要であると考えます。</p> <p>また、総合支所となる役場については、地域に密着した窓口業務や地域振興に関する業務などにサービスの低下を招かないよう、各庁舎間の連携を強化し、必要機能の維持に努めます。</p>	<p>略</p> <p>市役所・支所等</p> <p>新市の行政面積が、806.38 km²と宮城県で最も大きくなるため、市役所までの距離が遠くなり、行政サービスが受けにくくなるのではないかと心配がされています。</p> <p>そのため、市役所・支所等については住民生活に支障をきたさないよう考慮すると、現在の10役場2支所等の庁舎及び機能を維持していくことが当分の間は必要であると考えます。</p> <p>また、総合支所となる役場については、地域に密着した窓口業務や地域振興に関する業務などにサービスの低下を招かないよう、各庁舎間の連携を強化し、必要機能の維持に努めます。</p>
	<p>略</p> <p>高齢者・障害者福祉施設</p> <p>新市における高齢者福祉の施設数は6となります。</p> <p>施設数については、今後の高齢化の進展に伴う入所者の増加を見据え、地域内における民間・法人による管理運営も踏まえ、総合的に検討・調整していく必要があります。</p> <p>障害者福祉施設については、共同作業所や更生・授産施設の充実など、障がい者の社会参加や雇用の場となる施設の整備を推進します。</p>	<p>略</p> <p>高齢者・障害者福祉施設</p> <p>新市における高齢者福祉の施設数は6となります。</p> <p>施設数については、今後の高齢化の進展に伴う入所者の増加を見据え、地域内における民間・法人による管理運営も踏まえ、総合的に検討・調整していく必要があります。</p> <p>障害者福祉施設については、共同作業所や更生・授産施設の充実など、障害者の社会参加や雇用の場となる施設の整備を推進します。</p>

項目	変更後	変更前
<p>第6章 財政計画</p> <p>1 計画策定にあつての条件</p>	<p>新市の財政計画は、平成17年度から<u>平成37年度までの21ヵ年計画</u>とし、<u>平成17年度から平成26年度までの10年間を前期財政計画、平成27年度から平成37年度までの11年間を後期財政計画とします。</u></p> <p>歳入・歳出の項目ごとに<u>過去の実績及び現況</u>を踏まえ、最近の経済情勢及び今後の人口減少の傾向<u>など</u>を考慮し、普通会計ベースで作成するものです。</p> <p>本計画は、建設計画に定められた施策を計画的に実施していくため、今後の財政見通しを明らかにするとともに、長期的展望に立ち、限られた財源の効率的な運用を図るなど、新市建設計画に基づく事業実施による財政への影響、合併による経費削減効果、国・県の財政支援措置等を反映させ、地方債の発行にも配慮した適切な財政運営の指針となるように策定しています。</p> <p>また、新市においては本計画を踏まえたうえ、社会経済情勢などの変化に合わせて、毎年度歳入・歳出に検討を加え、健全な財政運営を基本とした予算編成・予算執行を行うこととします。</p> <p>(1) <u>平成17年度から平成24年度までは決算額、平成25年度は決算見込額、平成26年度は当初予算額に基づき作成し、平成27年度以降は平成26年度の見込み</u>を基準に推計しています。</p> <p>(2) 最近の経済情勢や今後の人口減少の傾向を考慮するとともに、<u>平成26年度</u>の現行財政制度及び財政措置等が継続されることを前提として推計しています。</p> <p><u>(3) 削除</u></p>	<p>新市の財政計画は、平成17年度から<u>平成26年度までの10ヵ年計画</u>とし、歳入・歳出の項目ごとに<u>各町村の現況及び過去の実績</u>を踏まえ、最近の経済情勢及び今後の人口減少の傾向を考慮し、普通会計ベースで作成するものです。<u>(各町村の普通会計に栗原地域広域行政事務組合及び栗原郡衛生処理組合を加えています。)</u></p> <p>本計画は、建設計画に定められた施策を計画的に実施していくため、今後の財政見通しを明らかにするとともに、長期的展望に立ち、限られた財源の効率的な運用を図るなど、新市建設計画に基づく事業実施による財政への影響、合併による経費削減効果、国・県の財政支援措置等を反映させ、地方債の発行にも配慮した適切な財政運営の指針となるように策定しています。</p> <p>また、新市においては本計画を踏まえたうえ、社会経済情勢などの変化に合わせて、毎年度歳入・歳出に検討を加え、健全な財政運営を基本とした予算編成・予算執行を行うこととします。</p> <p>(1) <u>10町村等の平成11年度から平成14年度決算額及び、平成15年度決算見込額</u>を基準に推計しています。</p> <p>(2) 最近の経済情勢や今後の人口減少の傾向を考慮するとともに、<u>平成15年度</u>の現行財政制度及び財政措置等が継続されることを前提として推計しています。</p> <p><u>(3) 地方税、分担金及び負担金、使用料・手数料等については、細部にわたり協議調整中であり、推計額に変更が生じる場合もあります。</u></p>

項 目	変更後	変更前
<p>2 歳入・歳出の主な前提条件</p>	<p>(1) 歳入</p> <p>①地方税 地方税については、今後の人口推移等を踏まえ、経済情勢、地域産業振興による効果等も加味しながら、現行税制度を基本として推計しています。</p> <p>②地方交付税 ア) 普通交付税については、見通しの立てにくい状況の中にあつて、現段階で想定される段階補正や人口減少による影響額のほか、地方債借り入れに伴う交付税算入分を見込んでいます。<u>また、合併算定替えの見直しについては、支所に要する経費を見込んでいます。</u> イ) 特別交付税については、<u>平成26年度当初予算額から平成27年度以降を推計しています。</u> ウ) 臨時財政対策債は、普通交付税の財源保障・財政調整機能の補填的な考えから地方交付税の項目に分類し、地方交付税の動向に比例して推計しています。</p> <p>③分担金及び負担金 分担金及び負担金については、過去の実績等により算定し推計しています。</p> <p>④国庫支出金・県支出金 国庫支出金及び県支出金については、一般行政経費分は過去の実績等により算定し、推計しています。</p>	<p>(1) 歳入</p> <p>①地方税 地方税については、今後の人口推移等を踏まえ、経済情勢、地域産業振興による効果等も加味しながら、現行税制度を基本として推計しています。</p> <p>②地方交付税 ア) 普通交付税については、見通しの立てにくい状況の中にあつて、現段階で想定される段階補正や人口減少による影響額のほか、地方債借り入れに伴う交付税算入分を見込んでいます。<u>更に合併後の臨時的経費に対する合併補正15億7千万円を見込んでいます。</u> イ) 特別交付税については、<u>新しいまちづくり等に対して包括的措置分として、10億1千万円を見込んでいます。</u> ウ) 臨時財政対策債は、普通交付税の財源保障・財政調整機能の補填的な考えから地方交付税の項目に分類し、地方交付税の動向に比例して推計しています。</p> <p>③分担金及び負担金 分担金及び負担金については、過去の実績等により算定し、<u>各町村の現計画による要因を加味し</u>推計しています。</p> <p>④国庫支出金・県支出金 国庫支出金及び県支出金については、一般行政経費分は過去の実績等により算定し、<u>新市建設計画事業分及び生活保護費補助金、合併に係る財政支援(合併市町村補助金9億9千万円、合併支援特別交付金4億9千万円)を見込んで</u>推計しています。</p>

項 目	変更後	変更前
	<p>⑤繰入金 繰入金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金を効率的に運用する計画としています。</p> <p>⑥地方債 地方債については、新市建設計画の事業実施に伴う合併特例債 <u>(325億円)</u>、通常地方債 <u>(516億円)</u> を見込んだ計画としています。</p> <p><u>※ 合併特例債には、公共施設等総合管理計画による施設の除却に伴う地方債を見込み、通常地方債には、臨時財政対策債や災害復旧事業債も見込んでいます。</u></p> <p>(2) 歳出</p> <p>①人件費</p> <p>ア) 一般職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業に応じた適正な職員数の実現に向け、定員管理適正化計画を策定し、職員数削減の方向で<u>取り組んでおり</u>、財政計画では退職者の補充を抑制することによる削減額を見込んでいます。 <p>イ) 特別職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員数については、現行の議員定数 <u>(26人)</u> で推移するものとし、一定としています。 ・<u>三役</u> (市長・<u>副市長</u>・教育長) については最小限の <u>3人</u> としています。 	<p>⑤繰入金 繰入金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金を効率的に運用する計画としています。</p> <p>⑥地方債 地方債については、新市建設計画の事業実施に伴う合併特例債 <u>(303億円)</u>、通常地方債 <u>(155億円)</u> を見込んだ計画としています。</p> <p>(2) 歳出</p> <p>①人件費</p> <p>ア) 一般職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>新市では</u>、事務事業に応じた適正な職員数の実現に向け、早期に定員管理適正化計画を策定し、職員数削減の方向で<u>取り組むこととなりますが</u>、財政計画では合併後、退職者の補充を抑制することによる削減額を見込んでいます。 <p>イ) 特別職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員数については、現行の議員定数 <u>(152人)</u> が <u>地方自治法に規定された議員定数(30人)</u> になるものとしています。<u>ただし、合併後4年間は定数特例(45人)</u> で推計しています。 ・<u>四役</u> (市長・<u>助役</u>・<u>収入役</u>・教育長) については最小限の <u>4人</u> としています。

項 目	変更後	変更前
	<p>・各種委員会委員数の減についても見込んでいます。</p> <p>・報酬額については、<u>平成26年度以降一定として推計しています。</u></p> <p>②物件費 物件費については、過去の実績や事務経費の削減効果を考慮し推計しています。</p> <p>③維持補修費 維持補修費については、<u>過去の実績を考慮し、公共施設等総合管理計画による除却に伴う削減額を推計しています。</u></p> <p>④扶助費 扶助費については、<u>平成26年度当初予算額</u>から過去の実績等により推計しています。</p> <p>⑤補助費等 補助費等については、<u>平成26年度当初予算額</u>に今後見込まれる病院等への補助分を加え、推計しています。</p> <p>⑥公債費 公債費については、<u>平成25年度までに</u>借入れ見込地方債に係る償還予定額に、<u>平成26年度以降</u>の新市建設計画事業等の実施に伴う新たな地方債（通常地方債・合併特例債）に係る償還見込額を加えて推計しています。</p> <p>⑦積立金 積立金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金のほか、<u>平成28年度から平成31年度にかけて</u>、地域振興のための特例債基金造成（38億円）を見込んでいます。</p>	<p>・各種委員会委員数の減についても見込んでいます。</p> <p>・報酬額については、<u>県内で人口規模が類似する古川市の額により推計しています。</u></p> <p>②物件費 物件費については、過去の実績や事務経費の削減効果を考慮し推計しています。</p> <p>③維持補修費 維持補修費については、<u>平成15年度決算見込額を措置しています。</u></p> <p>④扶助費 扶助費については、<u>平成15年度決算見込額</u>から過去の実績等により<u>算定し、生活保護費を加え</u>推計しています。</p> <p>⑤補助費等 補助費等については、<u>平成15年度決算見込額</u>に今後見込まれる病院等への補助分を加え、推計しています。</p> <p>⑥公債費 公債費については、<u>平成16年度までに</u>借入れ見込地方債に係る償還予定額に、<u>平成17年度以降</u>の新市建設計画事業等の実施に伴う新たな地方債（通常地方債・合併特例債）に係る償還見込額を加えて推計しています。</p> <p>⑦積立金 積立金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金のほか、<u>初年度に合併後の</u>地域振興のための特例債基金造成（38億円）を見込んでいます。</p>

項 目	変更後	変更前
	<p>⑧投資・出資・貸付金 投資・出資・貸付金については、<u>平成26年度当初予算額</u>に今後見込まれる病院等建設に係る元利償還金の繰出分を加え推計しています。</p> <p>⑨繰出金 繰出金については、過去の実績や下水道事業等他会計における事業計画等により算定するほか、<u>後期高齢者医療事業</u>、介護保険事業における高齢化の影響を見込み推計しています。</p> <p>⑩投資的経費 投資的経費については、新市建設計画事業及びそれ以外の普通建設事業費を見込んで推計しています。</p>	<p>⑧投資・出資・貸付金 投資・出資・貸付金については、<u>平成15年度決算見込額</u>に今後見込まれる病院等建設に係る元利償還金の繰出分を加え推計しています。</p> <p>⑨繰出金 繰出金については、過去の実績や下水道事業等他会計における<u>合併後の</u>事業計画等により算定するほか、<u>老人保健事業</u>、介護保険事業における高齢化の影響を見込み推計しています。</p> <p>⑩投資的経費 投資的経費については、新市建設計画事業及びそれ以外の普通建設事業費を見込んで推計しています。</p>

項 目	変更後					変更前						
3 前期財政計画	(1) 歳入					(1) 歳入						
	単位：百万円					単位：百万円						
		平 17	平 18	平 19	平 20	平 21		平 17	平 18	平 19	平 20	平 21
	地方税	<u>6,621</u>	<u>6,485</u>	<u>7,040</u>	<u>7,244</u>	<u>6,755</u>	地方税	<u>6,429</u>	<u>6,429</u>	<u>6,428</u>	<u>6,428</u>	<u>6,428</u>
	地方譲与税及び 交付金	<u>2,549</u>	<u>2,445</u>	<u>1,758</u>	<u>1,658</u>	<u>1,595</u>	地方譲与税及び 交付金	<u>1,788</u>	<u>1,787</u>	<u>1,787</u>	<u>1,787</u>	<u>1,787</u>
	地方交付税	<u>19,343</u>	<u>18,776</u>	<u>19,017</u>	<u>20,676</u>	<u>19,719</u>	地方交付税	<u>19,868</u>	<u>19,575</u>	<u>19,190</u>	<u>18,643</u>	<u>18,211</u>
	普通交付税	<u>17,556</u>	<u>17,153</u>	<u>17,529</u>	<u>18,084</u>	<u>17,994</u>	普通交付税	<u>17,946</u>	<u>17,903</u>	<u>17,665</u>	<u>17,340</u>	<u>16,928</u>
	特別交付税	<u>1,787</u>	<u>1,623</u>	<u>1,488</u>	<u>2,592</u>	<u>1,725</u>	特別交付税	<u>1,922</u>	<u>1,672</u>	<u>1,525</u>	<u>1,303</u>	<u>1,283</u>
	分担金・負担金	<u>234</u>	<u>215</u>	<u>147</u>	<u>160</u>	<u>152</u>	分担金・負担金	<u>531</u>	<u>512</u>	<u>490</u>	<u>491</u>	<u>479</u>
	使用料・手数料	<u>977</u>	<u>937</u>	<u>892</u>	<u>891</u>	<u>882</u>	使用料・手数料	<u>928</u>	<u>912</u>	<u>912</u>	<u>912</u>	<u>912</u>
	国県支出金	<u>5,160</u>	<u>5,520</u>	<u>4,873</u>	<u>5,466</u>	<u>10,097</u>	国県支出金	<u>6,946</u>	<u>6,794</u>	<u>6,568</u>	<u>5,853</u>	<u>5,801</u>
	財産収入・寄附 金	<u>110</u>	<u>102</u>	<u>140</u>	<u>334</u>	<u>129</u>	財産収入・寄附 金	<u>209</u>	<u>209</u>	<u>209</u>	<u>209</u>	<u>209</u>
	繰入金	<u>1,773</u>	<u>1,045</u>	<u>299</u>	<u>2,230</u>	<u>50</u>	繰入金	<u>400</u>	<u>200</u>	<u>200</u>	<u>100</u>	<u>100</u>
	諸収入	<u>983</u>	<u>1,078</u>	<u>1,148</u>	<u>1,401</u>	<u>1,334</u>	諸収入	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>
	地方債	<u>5,049</u>	<u>6,187</u>	<u>3,663</u>	<u>3,700</u>	<u>3,856</u>	地方債	<u>8,519</u>	<u>4,537</u>	<u>3,569</u>	<u>3,795</u>	<u>3,912</u>
	繰越金	<u>1,364</u>	<u>1,025</u>	<u>948</u>	<u>741</u>	<u>1,665</u>	合 計	<u>46,727</u>	<u>42,064</u>	<u>40,462</u>	<u>39,327</u>	<u>38,948</u>
	合 計	<u>44,163</u>	<u>43,815</u>	<u>39,925</u>	<u>44,501</u>	<u>46,234</u>						

項目	變更後					變更前				
	(2) 歳出					(2) 歳出				
	単位：百万円					単位：百万円				
	平 17	平 18	平 19	平 20	平 21	平 17	平 18	平 19	平 20	平 21
人件費	<u>9.833</u>	<u>9.447</u>	<u>9.466</u>	<u>9.413</u>	<u>8.896</u>	<u>9.189</u>	<u>9.085</u>	<u>8.869</u>	<u>8.618</u>	<u>8.264</u>
物件費	<u>5.350</u>	<u>4.709</u>	<u>4.887</u>	<u>4.719</u>	<u>4.879</u>	<u>6.011</u>	<u>6.011</u>	<u>6.010</u>	<u>6.010</u>	<u>6.011</u>
維持補修	<u>382</u>	<u>301</u>	<u>295</u>	<u>333</u>	<u>330</u>	<u>388</u>	<u>388</u>	<u>388</u>	<u>388</u>	<u>388</u>
扶助費	<u>2.501</u>	<u>2.540</u>	<u>2.854</u>	<u>2.972</u>	<u>3.114</u>	<u>2.511</u>	<u>2.502</u>	<u>2.493</u>	<u>2.485</u>	<u>2.476</u>
補助費等	<u>3.127</u>	<u>2.198</u>	<u>2.381</u>	<u>2.931</u>	<u>4.269</u>	<u>3.153</u>	<u>3.191</u>	<u>3.217</u>	<u>3.233</u>	<u>3.250</u>
公債費	<u>7.116</u>	<u>6.811</u>	<u>7.237</u>	<u>6.995</u>	<u>6.302</u>	<u>6.809</u>	<u>6.778</u>	<u>6.841</u>	<u>6.105</u>	<u>5.794</u>
積立金	<u>787</u>	<u>844</u>	<u>714</u>	<u>590</u>	<u>1,437</u>	<u>3,885</u>	<u>119</u>	<u>165</u>	<u>456</u>	<u>614</u>
投資・出資・貸付金	<u>1,183</u>	<u>1,084</u>	<u>808</u>	<u>2,182</u>	<u>991</u>	<u>1,107</u>	<u>1,213</u>	<u>938</u>	<u>1,033</u>	<u>1,077</u>
繰出金	<u>4,427</u>	<u>4,078</u>	<u>3,947</u>	<u>4,292</u>	<u>4,406</u>	<u>4,360</u>	<u>4,622</u>	<u>4,669</u>	<u>4,730</u>	<u>4,691</u>
投資の経費	<u>8,432</u>	<u>10,855</u>	<u>6,595</u>	<u>8,409</u>	<u>10,078</u>	<u>9,314</u>	<u>8,155</u>	<u>6,872</u>	<u>6,269</u>	<u>6,383</u>
合計	<u>43,138</u>	<u>42,867</u>	<u>39,184</u>	<u>42,836</u>	<u>44,702</u>	<u>46,727</u>	<u>42,064</u>	<u>40,462</u>	<u>39,327</u>	<u>38,948</u>

項 目	変更後					変更前				
	単位：百万円					単位：百万円				
	<u>平 22</u>	<u>平 23</u>	<u>平 24</u>	<u>平 25</u>	<u>平 26</u>	<u>4 後期財政計画</u>				
						(1) 歳入				
						<u>平 22</u>	<u>平 23</u>	<u>平 24</u>	<u>平 25</u>	<u>平 26</u>
地方税	<u>6,648</u>	<u>6,648</u>	<u>7,006</u>	<u>7,123</u>	<u>6,677</u>	<u>6,428</u>	<u>6,427</u>	<u>6,427</u>	<u>6,427</u>	<u>6,427</u>
地方譲与税及び交付金	<u>1,604</u>	<u>1,512</u>	<u>1,411</u>	<u>1,400</u>	<u>1,364</u>	<u>1,787</u>	<u>1,787</u>	<u>1,788</u>	<u>1,787</u>	<u>1,787</u>
地方交付税	<u>20,949</u>	<u>24,531</u>	<u>22,925</u>	<u>21,734</u>	<u>19,550</u>	<u>17,457</u>	<u>17,194</u>	<u>16,955</u>	<u>16,774</u>	<u>16,570</u>
普通交付税	<u>19,145</u>	<u>19,520</u>	<u>19,503</u>	<u>19,427</u>	<u>18,650</u>	<u>16,193</u>	<u>15,949</u>	<u>15,729</u>	<u>15,566</u>	<u>15,380</u>
特別交付税	<u>1,804</u>	<u>5,011</u>	<u>3,422</u>	<u>2,307</u>	<u>900</u>	<u>1,264</u>	<u>1,245</u>	<u>1,226</u>	<u>1,208</u>	<u>1,190</u>
分担金・負担金	<u>173</u>	<u>123</u>	<u>138</u>	<u>144</u>	<u>129</u>	<u>498</u>	<u>511</u>	<u>530</u>	<u>613</u>	<u>518</u>
使用料・手数料	<u>819</u>	<u>828</u>	<u>847</u>	<u>848</u>	<u>801</u>	<u>912</u>	<u>912</u>	<u>912</u>	<u>912</u>	<u>912</u>
国県支出金	<u>9,114</u>	<u>9,221</u>	<u>9,046</u>	<u>7,602</u>	<u>6,306</u>	<u>5,834</u>	<u>5,837</u>	<u>5,878</u>	<u>5,810</u>	<u>4,926</u>
財産収入・寄附金	<u>163</u>	<u>775</u>	<u>138</u>	<u>169</u>	<u>66</u>	<u>209</u>	<u>209</u>	<u>209</u>	<u>209</u>	<u>209</u>
繰入金	<u>39</u>	<u>983</u>	<u>474</u>	<u>1,637</u>	<u>3,188</u>	<u>500</u>	<u>500</u>	<u>500</u>	<u>200</u>	<u>100</u>
諸収入	<u>1,211</u>	<u>1,304</u>	<u>2,320</u>	<u>1,339</u>	<u>1,052</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>	<u>1,109</u>
地方債	<u>4,415</u>	<u>3,767</u>	<u>4,724</u>	<u>5,270</u>	<u>5,567</u>	<u>3,963</u>	<u>3,977</u>	<u>3,216</u>	<u>5,130</u>	<u>5,144</u>
繰越金	<u>1,532</u>	<u>2,243</u>	<u>2,781</u>	<u>2,493</u>	<u>0</u>					
合 計	<u>46,667</u>	<u>51,935</u>	<u>51,810</u>	<u>49,759</u>	<u>44,700</u>	<u>38,697</u>	<u>38,463</u>	<u>37,524</u>	<u>38,971</u>	<u>37,702</u>

項目	変更後					変更前					
	單位：百万円					(2) 歳出 單位：百万円					
	平 22	平 23	平 24	平 25	平 26		平 22	平 23	平 24	平 25	平 26
人件費	<u>8.665</u>	<u>8.453</u>	<u>8.113</u>	<u>7.972</u>	<u>8.038</u>	人件費	<u>8.020</u>	<u>7.804</u>	<u>7.497</u>	<u>7.239</u>	<u>6.995</u>
物件費	<u>5.090</u>	<u>6.146</u>	<u>6.183</u>	<u>5.505</u>	<u>6.727</u>	物件費	<u>5.951</u>	<u>5.891</u>	<u>5.832</u>	<u>5.774</u>	<u>5.716</u>
維持補修	<u>359</u>	<u>374</u>	<u>551</u>	<u>644</u>	<u>861</u>	維持補修	<u>388</u>	<u>388</u>	<u>388</u>	<u>388</u>	<u>388</u>
扶助費	<u>3.996</u>	<u>4.473</u>	<u>4.515</u>	<u>4.610</u>	<u>4.895</u>	扶助費	<u>2.468</u>	<u>2.458</u>	<u>2.450</u>	<u>2.440</u>	<u>2.432</u>
補助費等	<u>2.765</u>	<u>2.960</u>	<u>3.945</u>	<u>3.127</u>	<u>4.154</u>	補助費等	<u>3.254</u>	<u>3.246</u>	<u>3.220</u>	<u>3.215</u>	<u>3.193</u>
公債費	<u>5.909</u>	<u>5.720</u>	<u>5.517</u>	<u>5.254</u>	<u>5.354</u>	公債費	<u>5.636</u>	<u>5.518</u>	<u>5.378</u>	<u>5.311</u>	<u>5.172</u>
積立金	<u>2.585</u>	<u>3.751</u>	<u>3.801</u>	<u>2.788</u>	<u>83</u>	積立金	<u>131</u>	<u>166</u>	<u>137</u>	<u>178</u>	<u>122</u>
投資・出資・貸付金	<u>841</u>	<u>920</u>	<u>868</u>	<u>2.092</u>	<u>1.238</u>	投資・出資・貸付金	<u>1.092</u>	<u>1.150</u>	<u>1.159</u>	<u>1.155</u>	<u>1.150</u>
繰出金	<u>5.341</u>	<u>5.537</u>	<u>5.045</u>	<u>5.297</u>	<u>5.147</u>	繰出金	<u>4.519</u>	<u>4.595</u>	<u>4.656</u>	<u>4.735</u>	<u>4.793</u>
投資的経費	<u>8.873</u>	<u>10.820</u>	<u>10.779</u>	<u>10.715</u>	<u>8.203</u>	投資的経費	<u>7.166</u>	<u>7.247</u>	<u>6.807</u>	<u>8.536</u>	<u>7.741</u>
合計	<u>44.424</u>	<u>49.154</u>	<u>49.317</u>	<u>48.004</u>	<u>44.700</u>	合計	<u>38.697</u>	<u>38.463</u>	<u>37.524</u>	<u>38.971</u>	<u>37.702</u>

項 目	変更後					変更前
4 後期財政計画	4 後期財政計画					
	(1) 歳入					
	単位：百万円					
		平 27	平 28	平 29	平 30	平 31
地方税		6,675	6,691	6,694	6,577	6,582
地方譲与税及び 交付金		1,755	2,048	2,121	2,121	2,121
地方交付税		19,663	19,093	18,043	17,279	16,971
普通交付税		18,563	18,193	17,343	16,579	16,271
特別交付税		1,100	900	700	700	700
分担金・負担金		129	129	129	129	129
使用料・手数料		800	798	797	795	794
国県支出金		7,014	6,373	6,210	6,088	5,966
財産収入・寄附 金		66	66	66	66	66
繰入金		1,248	1,161	1,540	2,879	1,969
諸収入		1,052	1,052	2,051	1,052	1,051
地方債		5,270	4,552	4,305	4,244	4,158
繰越金		0	0	0	0	0
合 計		43,672	41,963	41,956	41,230	39,807

項 目	変更後					変更前	
		平 32	平 33	平 34	平 35	平 36	
地方税		<u>6,588</u>	<u>6,473</u>	<u>6,479</u>	<u>6,487</u>	<u>6,374</u>	
地方譲与税及び 交付金		<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	
地方交付税		<u>17,145</u>	<u>16,931</u>	<u>16,859</u>	<u>16,795</u>	<u>16,734</u>	
普通交付税		<u>16,445</u>	<u>16,231</u>	<u>16,159</u>	<u>16,095</u>	<u>16,034</u>	
特別交付税		<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	
分担金・負担金		<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	
使用料・手数料		<u>792</u>	<u>791</u>	<u>790</u>	<u>788</u>	<u>786</u>	
国県支出金		<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	
財産収入・寄附 金		<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	
繰入金		<u>1,013</u>	<u>1,251</u>	<u>1,111</u>	<u>1,934</u>	<u>755</u>	
諸収入		<u>1,052</u>	<u>1,052</u>	<u>2,052</u>	<u>1,052</u>	<u>1,052</u>	
地方債		<u>3,208</u>	<u>2,427</u>	<u>2,427</u>	<u>2,427</u>	<u>2,427</u>	
繰越金		<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	
合 計		<u>37,835</u>	<u>36,962</u>	<u>37,755</u>	<u>37,520</u>	<u>36,165</u>	

項 目	変更後	変更前
	平 37	
地方税	<u>6,383</u>	
地方譲与税及び 交付金	<u>2,121</u>	
地方交付税	<u>16,615</u>	
普通交付税	<u>15,915</u>	
特別交付税	<u>700</u>	
分担金・負担金	<u>129</u>	
使用料・手数料	<u>786</u>	
国県支出金	<u>5,721</u>	
財産収入・寄附 金	<u>66</u>	
繰入金	<u>429</u>	
諸収入	<u>1,052</u>	
地方債	<u>2,427</u>	
繰越金	<u>0</u>	
合 計	<u>35,729</u>	

項 目	変更後					変更前	
	(2) 歳出 単位：百万円						
		平 27	平 28	平 29	平 30		平 31
	人件費	7,872	7,706	7,541	7,375		7,375
	物件費	6,555	6,482	6,353	6,226		6,101
	維持補修	835	809	776	745		715
	扶助費	4,904	4,915	4,925	4,936		4,947
	補助費等	4,088	3,991	4,963	3,900		3,838
	公債費	4,879	5,033	4,840	5,092		5,222
	積立金	72	1,072	1,072	1,072		1,072
	投資・出資・貸付金	982	1,030	979	1,976		982
	繰出金	5,116	5,256	5,438	5,339		5,486
	投資の経費	8,369	5,669	5,069	4,569		4,069
	合 計	43,672	41,963	41,956	41,230		39,807

項 目	変更後					変更前	
		平 32	平 33	平 34	平 35	平 36	
人件費		<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	
物件費		<u>5,979</u>	<u>5,860</u>	<u>5,743</u>	<u>5,628</u>	<u>5,515</u>	
維持補修		<u>686</u>	<u>659</u>	<u>633</u>	<u>608</u>	<u>584</u>	
扶助費		<u>4,958</u>	<u>4,949</u>	<u>4,940</u>	<u>4,931</u>	<u>4,922</u>	
補助費等		<u>3,777</u>	<u>3,717</u>	<u>4,658</u>	<u>3,600</u>	<u>3,543</u>	
公債費		<u>5,445</u>	<u>4,930</u>	<u>4,840</u>	<u>4,829</u>	<u>4,640</u>	
積立金		<u>72</u>	<u>22</u>	<u>22</u>	<u>22</u>	<u>22</u>	
投資・出資・貸付金		<u>953</u>	<u>961</u>	<u>967</u>	<u>1,972</u>	<u>978</u>	
繰出金		<u>5,521</u>	<u>5,420</u>	<u>5,508</u>	<u>5,486</u>	<u>5,517</u>	
投資の経費		<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	
合 計		<u>37,835</u>	<u>36,962</u>	<u>37,755</u>	<u>37,520</u>	<u>36,165</u>	

項 目	変更後	変更前																								
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="465 288 696 347"></td> <td data-bbox="696 288 808 347">平 37</td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 347 696 406">人件費</td> <td data-bbox="696 347 808 406"><u>7,375</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 406 696 466">物件費</td> <td data-bbox="696 406 808 466"><u>5,405</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 466 696 525">維持補修</td> <td data-bbox="696 466 808 525"><u>561</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 525 696 584">扶助費</td> <td data-bbox="696 525 808 584"><u>4,913</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 584 696 643">補助費等</td> <td data-bbox="696 584 808 643"><u>3,486</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 643 696 702">公債費</td> <td data-bbox="696 643 808 702"><u>4,488</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 702 696 761">積立金</td> <td data-bbox="696 702 808 761"><u>22</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 761 696 847">投資・出資・貸付金</td> <td data-bbox="696 761 808 847"><u>988</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 847 696 906">繰出金</td> <td data-bbox="696 847 808 906"><u>5,422</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 906 696 965">投資的経費</td> <td data-bbox="696 906 808 965"><u>3,069</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="465 965 696 1018">合 計</td> <td data-bbox="696 965 808 1018"><u>35,729</u></td> </tr> </table>		平 37	人件費	<u>7,375</u>	物件費	<u>5,405</u>	維持補修	<u>561</u>	扶助費	<u>4,913</u>	補助費等	<u>3,486</u>	公債費	<u>4,488</u>	積立金	<u>22</u>	投資・出資・貸付金	<u>988</u>	繰出金	<u>5,422</u>	投資的経費	<u>3,069</u>	合 計	<u>35,729</u>	
	平 37																									
人件費	<u>7,375</u>																									
物件費	<u>5,405</u>																									
維持補修	<u>561</u>																									
扶助費	<u>4,913</u>																									
補助費等	<u>3,486</u>																									
公債費	<u>4,488</u>																									
積立金	<u>22</u>																									
投資・出資・貸付金	<u>988</u>																									
繰出金	<u>5,422</u>																									
投資的経費	<u>3,069</u>																									
合 計	<u>35,729</u>																									